

AVANT-GARDE IN JAPAN AND ITALY:  
INTERCULTURAL DIALOGUE OF ARTISTS  
IN THE 20TH CENTURY



# イタリヤと日本の前衛

20世紀の日伊交流

2024.4.6 SAT — 6.2 SUN

休館日 月曜日 ※4月29日(月・祝)、30日(火)、5月6日(月・休)は開館、5月7日(火)は休館

開館時間 9:30-17:00 ※5月2日(木)、3日(金・祝)、4日(土・祝)、5日(日・祝)は19:00まで開館

会場 ふくやま美術館 1階企画展示室 (広島県福山市西町二丁目4番3号)

観覧料 一般1,500円(1,200円) 高校生以下無料 ※( )内は前売りまたは有料20名以上の団体料金

※前売券は、ふくやま美術館ミュージアムショップ、JR福山駅観光案内所、ローソンチケット[Lコード:61344]などで4月5日(金)まで販売。前売り券販売所の詳細、観覧料の減免・割引はふくやま美術館ホームページで確認、またはふくやま美術館(084-932-2345)にお問い合わせください。

主催 (公財)ふくやま芸術文化財団 ふくやま美術館、福山市、

中国新聞備後本社

後援 駐日イタリア大使館、イタリア文化会館-大阪、

(公財)日伊協会、広島日伊協会



FUKUYAMA MUSEUM OF ART  
ふくやま美術館

# どうして 日本でイタリア美術？

イタリアと日本の美術交流は、明治時代に始まり、200年以上続いています。本展では、そうした中で作家同士が個人的に親交を深めていく20世紀に光を当て、現在まで日本に残されているイタリア美術作品のルーツをたどります。

遠く海を隔てた極東の地に、なぜ20世紀のイタリア美術作品が残されているのでしょうか。また当時、これらの作品が日本にもたらされた時、日本の人々は、どのようにこれらの作品を見ていたのでしょうか。21世紀の現在から、このように問いかけることで、当時のイタリアと日本の姿が浮かび上がってくることでしよう。

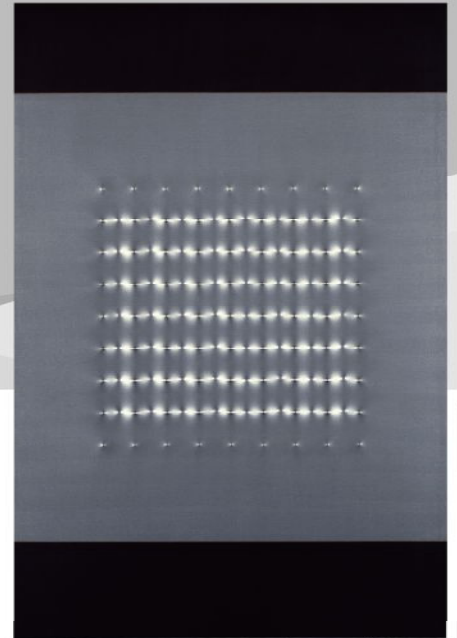
イタリアの未来派と東郷青児、神原泰とのやりとりが始まり、戦後イタリアを代表する作家ルーチョ・フォンタナと、戦後日本を代表する詩人で美術批評家の瀧口修造の親交、そしてそこからさらにほかの作家へと展開していく人間関係を紐解きながら、作品と資料約100点を通じて、今もなお日本に残るイタリア美術作品を見つめなおします。

## 出品作家

ジャコモ・バッラ / ウンベルト・ボッチョーニ / ルーチョ・フォンタナ / ジュゼッペ・カボグロッシ / マリノ・マリニ / ブルーノ・ムナリー / エンリコ・カステラーニ / グルッポ T / 東郷青児 / 神原泰 / 瀧口修造 / 阿部展也 / 豊福知徳 / 吾妻兼治郎 / 山口勝弘 / 宮脇愛子 / 高橋秀 ほか



ジャコモ・バッラ《輪を持つ女の子》1915年 福くやま美術館



エンリコ・カステラーニ《無題》1964年  
新潟県立近代美術館・万代島美術館  
©SIAE, Roma & JASPAR, Tokyo, 2024 G3463

## 記念講演会

### 1. 空間主義(Spazialismo)の「穴」と「光」 —フォンタナと日本の前衛

日時：4月6日(土) 14:00 - 15:30  
講師：巖谷睦月(東北学院大学准教授)  
会場：ふくやま美術館 1階ホール  
定員：100名 ※聴講無料、当日先着順

### 2. 「現代イタリア美術」いまむかし —「現代」が「過去」になるとき

日時：5月5日(日) 14:00 - 15:30  
講師：筒井彩(ふくやま美術館学芸員)  
会場：ふくやま美術館 1階ホール  
定員：100名 ※聴講無料、当日先着順

## ギャラリートーク

### 1. 専門家によるギャラリートーク 「フォンタナを通して見る 『イタリアと日本の前衛』展」

日時：4月7日(日) 14:00 - 15:00  
講師：巖谷睦月(東北学院大学准教授)  
会場：ふくやま美術館 1階企画展示室  
※参加費無料、特別展観覧券が必要

### 2. 学芸員によるギャラリートーク 「イタリア行ったりーあ！ 時空を超えてひとつ飛び」

日時：5月4日(土・祝) 17:00 - 18:00  
5月26日(日) 14:00 - 15:00  
会場：ふくやま美術館 1階企画展示室  
※各回参加費無料、特別展観覧券が必要

## ワークショップ

### 子ども造形教室 「みんなで大きな木をつくってみよう！」

紙をつかってみんなで大きな木をつくります。イタリアの作家ブルーノ・ムナリーが考案したワークショップを体験し、造形感覚を育みましょう。

日時：5月25日(土) ① 10:00 - 11:30 ② 13:30 - 15:00

講師：渋谷清(画家/福山市立大学教育学部教授)

会場：ふくやま美術館 1階ロビー 参加費：1,000円 定員：各回25名

対象：小学生(保護者同伴) ※応募者多数の場合抽選

応募方法：往復ハガキまたは市HP電子申請システム(4月2日(火)より応募開始)に「郵便番号・住所」「電話番号」「参加者名(保護者・子ども)」「子どもの年齢・学年」「イベント名」を記入し、ご応募ください。※1通につき1名

募集締切：4月29日(月・祝) 必着

## 同時開催

春季所蔵品展「リアリズム—「労働」のある風景」(特集展示：受贈記念 南薫造新収蔵品展)  
6月23日(日) まで開催中

## 交通案内

- JR 福山駅福山城口(北口)から西へ400m
- 山陽自動車道 福山東インターから車で20分  
駐車場 68台 ※特別展・所蔵品展を観覧で1時間無料

お問い合わせ・ワークショップ応募先

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4番3号

Tel. 084-932-2345 Fax. 084-932-2347

X/Instagram : @fukuyama\_bi



山口勝弘《Cの関係》1965年 東京都現代美術館  
撮影：椎木静恵



高橋秀《日本の記憶—鏡の影》1965年 福くやま美術館

## イタリア映画特集も開催中！

本展に合わせて、3作品週替わりでイタリア映画を上映します。相互割引も実施中！詳細はこちらからご確認ください。

場所：福山駅前シネマモード

お問い合わせ先：084-923-6800

